

広報委員会からのご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

おかげさまで当院の広報誌『うしお通信』も、平成19年11月の第1号発行から刊行10周年を迎える事ができました。

10周年を迎えるにあたりまして、昨年発行の第58号より紙面も新たに、ボリュームも大幅にアップして生まれ変わりました。

今後も患者様のお役に立つ情報や、院内の取り組み等を発信していきたいと思っております。

より親しみやすく読みやすい広報誌になるよう

委員一同取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



牛尾病院広報委員会



1面 病院長の新年のご挨拶

3面 各所属長の抱負

2面 傷病に関して、訪問リハビリテーションのご紹介

4面 広報委員会より、診療に関するお知らせ

診療に関するお知らせ

乳がん検診のお知らせ

今年度の各市町村の乳がん検診の有効期限が近づいてまいりました。



各市町村の有効期限

2月28日までの市町村

つくば市	利根町	常陸太田市
------	-----	-------

3月14日まで

牛久市

3月31日までの市町村

龍ヶ崎市	河内町	稲敷市
守谷市	つくばみらい市	美浦村
取手市	阿見町	

・有効期限間近は混雑が予想されますのでお早めに受診をお願いいたします。

・木曜日以外は予約制ではございませんので直接外来受付までお越しください。

午前 9:30~11:30 午後 15:00~17:00

※月曜日の午後は、乳腺・甲状腺外科は診療を行っておりませんのでご了承ください。

※当院の休診日は、木曜日の午後と日曜日、祝日となります。

新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。古来日本では「一年の計は元旦にあり」とよく言われてきました。みなさま方におかれましては、どんな決意で迎えられた「元旦」だったでしょうか。

2年後の2020年には、いよいよ東京オリンピックの開催です。世界の国々から注目される東京そして日本です。私どももみなさま方の健康を守っていくことを通して、社会に貢献できればと考えております。

さて、昨年は2016年1月をもって一時休んでおりました、もみじ館のショートステイをグループホームとして4月にオープンし、利用者様に喜ばれております。

2018年の医療・介護界は、診療報酬・介護報酬の同時改定等で逆風が吹いている中、私たちは地域のみなさま方の健康を守ることを常に考えていく所存です。当法人は基本理念として、「地域医療に貢献します」・「患者さん中心の医療・介護に徹します」・「医療・介護の質の向上を目指します」を掲げております。医師や看護師、他職員一同は個人の学習や研修等でたゆまず成長し、一丸となって地域のみなさま方にご安心いただけるよう努力してまいります。

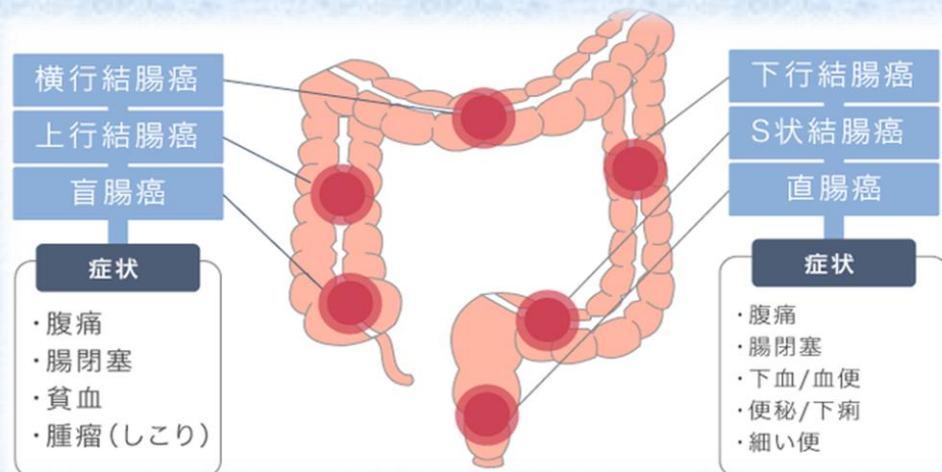
本年も変わらずのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

病院長 牛尾 浩樹



<大腸癌>～このような症状にはご注意ください！～

食生活の変化に伴い、戦後、大腸癌の患者数は増加しました。健康診断にて「便潜血検査」を行うことで、早期発見を目指しています。しかしながら、便潜血検査も万能ではありません。便潜血検査が陰性でも、次のような症状が長く続く場合には、医療機関の受診を検討してみてください。



このような症状が出現すると言われていますが、大腸癌以外でも出現します。このため上記の症状があるからといっても「癌である」とは限りません。医療機関を受診後、担当の先生とよく相談して下さい。

*特に、癌の多い家系や高齢者の方で上記の症状が続く際は、ご注意ください。
内科 下河邊 宏一

訪問リハビリテーションのご紹介

『人』であれば誰でも、最期を迎えるその時まで、住み慣れた環境で自分らしく生きていたいと願うのではないのでしょうか？

そのような、ささやかな願いの支援を目的として、訪問リハビリテーションでは利用者の症状に合わせ、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、身体的・精神的・環境的な側面から在宅生活の支援を行います。主な対象者は、ご病気やお怪我が原因で在宅生活に何らかの支障をきたしている方、現在入院されていて退院後の生活に不安のある方です。対象地域は、龍ヶ崎市を中心に近隣の市町村となります。

当院の訪問リハビリテーションの特色として、入院時から退院後のリハビリテーションを原則同一のスタッフが担当させていただきます。利用者のお身体の状態を熟知した上でアプローチを提供できる強みがあると考えます。

在宅リハビリのご希望あるいはご不明な点のある方がいらっしゃいましたら遠慮なく当院スタッフまでお声をかけてください。



リハビリテーション科 副主任 飯塚 宣卓



明けましておめでとうございます

看護部

平成30年が始まりました。地域の皆様が住み慣れた場所で安心して暮らせるように医療・介護を通して今年も「まごころ」をもって職員一同精進いたします。また今年、創立30周年を迎えます。昨年暮れにはホームページをリニューアルしました。より一層地域の皆様に親しまれる病院作りをしていきますのでよろしくお願い申し上げます。

看護部長 中川 恵子

医事課

おかげさまで当院も今年30年の節目の年となります。これからも地域の皆様に信頼される医療機関であり続けるため頑張って参ります。「うしお通信」をご覧いただきました皆様に、幸多い笑顔の一年でありますようお願い申し上げます。

医事課長 八嶋 令子

外来部門

昨年は様々なメディアの影響もあり、多くの皆様が乳がん検診を受けてくださいました。当院は予約制ではない曜日がございます。今年もより多くの皆様に乳がん検診を受けて頂ければと思っております。また、牛尾病院の窓口として介護についても他部署と連携をとってまいりますのでお気軽にご相談ください。

師長 佐藤 沙絵

一般病棟

外来からの緊急入院や他の医療機関・施設からの入院をお受けしています。治療終了後にご本人様、ご家族様が安心して退院できるよう管理栄養士や薬剤師、リハビリスタッフなど多職種で患者様にかかわり支援しています。心配な点や不安なこと疑問などがございましたら、遠慮せずにお申し出ください。

師長 猪股 純子

医療療養病棟

長期入院が必要な方をお受けしています。医療ニーズが高く求められる病棟ですが、患者様一人一人が安心して療養生活を送れるよう病棟スタッフ一同努力してまいります。昨年に引き続き、明るく活気のある病棟を目指していきたいと思っております。

師長 花嶋 亮子

介護療養病棟

患者様、ご家族様には、つつがなく新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年も心温まるケアを提供できるよう努めてまいります。アニマルセラピーをはじめ、入院中でも患者様が季節感を味わえるような行事を取り入れ楽しんでいただけるよう本年も努力してまいります。

副主任 菅原 牧子